

第 59 期
年 次 報 告 書

平成21年2月1日から平成22年1月31日まで



トミタ電機株式会社

株 主 の 皆 様 へ ●

株主の皆様には、ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。

ここに当連結会計年度（平成21年2月1日から平成22年1月31日まで）における事業の概況についてご報告申し上げます。

当連結会計年度における世界経済は、金融危機による景気後退の中、各国政府による緊急経済対策や金融緩和により一部の新興国では改善の兆しが見られたものの、不安定な雇用情勢や設備投資の抑制など、回復力の乏しい状態で推移しました。

わが国経済もデフレ基調で進む中、円高と輸出の減少による収益の圧迫や設備投資の削減とともに、雇用環境の悪化に伴い個人消費が低迷するなど、厳しい状況で推移しました。

このような国内外の市場環境のもと、当電子部品業界におきましても世界市場全体での需要激減の影響をともに受け、受注は大きく落ち込みました。当連結会計年度後半からは緩やかな回復傾向を示しましたが、全体的には低調に推移しました。

こうした事業環境の中で、当社グループは小型フェライトコアならびにコイル・トランス製品を中心とした拡販活動を国内外市場で積極的に展開するとともに、不採算品目の整理撤退と徹底した製造原価ならびに経費削減に努めました。コイル・トランスは比較的順調に推移しましたが、フェライトコア販売は設備投資抑制の煽りを受け国内では大幅に減少するとともに、年度後半には多少持ち直したものの、前半における海外での受注激減が響き、売上全体としては大きく減少いたしました。

その結果、当連結会計年度の売上高は13億2千2百万円（前連結会計年度比29.1%減）となりました。損益面につきましては、製造コストの削減に努めましたが大幅な受注減少による設備稼働率の低下により、営業損益は6億7千1百万円の損失（前連結会計年度は7億8千4百万円の損失）、経常損益は5億9千9百万円の損失（前連結会計年度は9億9千4百万円の損失）となりました。当期純損益は、投資有価証券評価損ならびに投資有価証券売却損の計上により、9億2千8百万円の損失（前連結会計年度は15億2百万円の損失）のやむなきにいたりしました。

今後の見通しといたしましては、金融危機に端を発した世界同時不況から比べてアジアを中心とした一部の新興国において回復感はあるものの、日本をはじめ欧米諸国では経済の先行き不透明感が依然として払拭されないため、本格的な景気回復には至っておらず、引き続き厳しい経済環境が続くことが予想されます。

このような状況のもとで、当社グループはこの非常に厳しい事業環境に対応する体制を構築すべく、特に中国工場フェライト生産体制の再構築をはかり、不採算品目の洗い直しと収益体制の改善を進めてまいります。フェライトコアにおいては海外製品の日本国内販売を推進していくとともに、海外での販売体制の見直しをはかり新たな販路開拓に向けて取り組んでまいります。

また、付加価値の高いコイル・トランスの設計開発・販売に注力するとともに省エネ、環境分野への新材質、新製品の開発に取り組んでまいります。

株主の皆様におかれましては今後とも倍旧のご支援とご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

平成22年4月

代表取締役社長
神 谷 哲 郎

経営方針 ●

会社の経営の基本方針

当社は、テクノロジーを活用することにより、価値ある製品を市場に提供し、顧客の満足を得る一方で、適正に得られた利益を株主に従業員に還元し、グローバル化の推進と企業価値を高める経営を継続することで全世界の人々に貢献してまいります。

目標とする経営指標

当社グループは、安定的経営を重視し、「企業体質を強化するために内部留保を充実し、経営基盤の強化をはかる」ことを経営方針の一つとして掲げ、株主資本の充実をはかってまいりました。

こうした考えに基づき、当社グループが目指す経営指標としては、株主資本比率80%以上、売上高経常利益率3%以上を目標として、その達成に努めております。

財務ハイライト ●

連結販売状況

(単位：千円)

区 分	第 57 期 (平成20年 1 月期)	第 58 期 (平成21年 1 月期)	第 59 期 (当連結会計年度) (平成22年 1 月期)
電 子 材 料	1,736,528	1,371,217	850,599
電 子 部 品	374,998	424,799	417,612
そ の 他	105,775	68,212	54,376
合 計	2,217,302	1,864,229	1,322,588

連結経営指標

区 分	第 56 期 (平成19年 1 月期)	第 57 期 (平成20年 1 月期)	第 58 期 (平成21年 1 月期)	第 59 期 (当連結会計年度) (平成22年 1 月期)
売 上 高(千円)	2,184,731	2,217,302	1,864,229	1,322,588
当 期 純 損 失(千円)	1,001,620	1,095,472	1,502,861	928,805
1 株 当 たり 当 期 純 損 失	151円50銭	165円75銭	227円46銭	140円60銭
総 資 産(千円)	9,797,680	8,203,232	6,030,566	5,318,983
純 資 産(千円)	8,271,186	6,830,588	4,789,924	4,162,523
1 株 当 たり 純 資 産 額	1,230円12銭	1,013円07銭	711円31銭	618円81銭

財務諸表（連結）

連結貸借対照表（要約）

（単位：千円）

科目	当期末 (平成22年1月31日現在)	前期末(参考) (平成21年1月31日現在)	科目	当期末 (平成22年1月31日現在)	前期末(参考) (平成21年1月31日現在)
資産の部			負債の部		
流動資産	1,775,355	1,585,078	流動負債	234,628	259,374
現金及び預金	802,457	351,131	支払手形及び買掛金	91,806	103,906
受取手形及び売掛金	378,368	399,672	未払法人税等	8,703	8,754
たな卸資産	475,078	669,046	未払費用	85,715	88,042
その他	119,662	166,905	賞与引当金	11,441	23,756
貸倒引当金	△211	△1,677	その他	36,961	34,914
固定資産	3,543,627	4,445,488	固定負債	921,832	981,268
有形固定資産	2,336,574	2,456,122	リース資産減損勘定	1,180	4,061
建物及び構築物	382,022	418,332	繰延税金負債	39,363	25,904
機械装置及び運搬具	152,550	224,493	再評価に係る繰延税金負債	271,652	271,652
土地	1,766,275	1,766,275	退職給付引当金	389,693	455,268
その他	35,725	47,021	役員退職慰労引当金	210,244	214,670
無形固定資産	39,408	40,650	その他	9,698	9,709
投資その他の資産	1,167,645	1,948,714	負債合計	1,156,460	1,240,642
投資有価証券	1,162,690	1,942,595	純資産の部		
長期前払費用	4,678	5,842	株主資本	4,039,161	4,968,063
その他	638	2,631	資本金	1,966,818	1,966,818
貸倒引当金	△362	△2,354	資本剰余金	2,066,026	2,066,026
資産合計	5,318,983	6,030,566	利益剰余金	232,411	1,161,216
			自己株式	△226,095	△225,998
			評価・換算差額等	48,271	△268,902
			その他有価証券評価差額金	△153,351	△430,335
			土地再評価差額金	244,829	244,829
			為替換算調整勘定	△43,206	△83,396
			少数株主持分	75,089	90,762
			純資産合計	4,162,523	4,789,924
			負債及び純資産合計	5,318,983	6,030,566

（注）記載金額は、千円未満を切り捨ててにより表示しております。

連結損益計算書（要約）

（単位：千円）

科 目	当期 (平成21年2月1日から 平成22年1月31日まで)	前期（参考） (平成20年2月1日から 平成21年1月31日まで)
売 上 高	1,322,588	1,864,229
売 上 原 価	1,541,001	2,136,838
売 上 総 損 失	218,412	272,608
販売費及び一般管理費	453,185	511,954
営 業 損 失	671,597	784,563
営 業 外 収 益	91,991	104,283
営 業 外 費 用	20,079	314,603
経 常 損 失	599,686	994,883
特 別 利 益	6,133	29,706
特 別 損 失	346,561	551,197
税金等調整前当期純損失	940,114	1,516,374
法人税、住民税及び事業税	5,107	4,802
少 数 株 主 損 失	16,416	18,315
当 期 純 損 失	928,805	1,502,861

（注）記載金額は、千円未満を切り捨てにより表示しております。

連結キャッシュ・フロー計算書（要約）

（単位：千円）

科 目	当期 (平成21年2月1日から 平成22年1月31日まで)	前期（参考） (平成20年2月1日から 平成21年1月31日まで)
営業活動によるキャッシュ・フロー	△317,592	△573,661
投資活動によるキャッシュ・フロー	730,694	248,031
財務活動によるキャッシュ・フロー	△96	△37,310
現金及び現金同等物に係る換算差額	38,320	△63,392
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	451,326	△426,332
現金及び現金同等物の期首残高	351,131	777,464
現金及び現金同等物の期末残高	802,457	351,131

（注）記載金額は、千円未満を切り捨てにより表示しております。

会 社 の 概 要 ●

(平成22年 1月31日現在)

社 名	トミタ電機株式会社
英 訳 名	TOMITA ELECTRIC CO., LTD.
設 立	昭和35年 2月 5日
資 本 金	19億6,681万円
従 業 員 数	130名

主要な事業内容

電子材料および電子部品の製造販売

役 員 ●

(平成22年 1月31日現在)

代表取締役社長	神 谷 哲 郎
取 締 役	太 田 寛
取 締 役	白 間 広 章
常 勤 監 査 役	松 本 栄 一
監 査 役	大 村 善 彦
監 査 役	垣 田 凱 臣

(注) 監査役大村善彦氏および垣田凱臣氏は、社外監査役であります。

主 要 な 事 業 所 ●

本 社 工 場	〒680-0823	鳥取県鳥取市幸町123番地 電話 (0857) 22-8441 (代表)
東京営業所	〒144-0052	東京都大田区蒲田四丁目32番8号 電話 (03) 3732-7541 (代表)
大阪営業所	〒533-0005	大阪市東淀川区瑞光四丁目7番9号 電話 (06) 6327-0055 (代表)

関 係 会 社 ●

TOMITA FERRITE LTD. (香港)

TOMITA ELECTRONICS (ZHUHAI) LTD. (香港)

珠海富田電子有限公司 (中国広東省)

株 式 の 概 要 ●

株式の状況（平成22年1月31日現在）

発行可能株式総数	16,000,000株
発行済株式の総数	8,169,793株
株主数	458名
大株主（上位10名）	

株 主 名	持 株 数	持 株 比 率
	千株	%
プランニングカミヤ株式会社	1,294	19.59
神谷 哲郎	748	11.33
ソシエテ ジェネラル エヌアール エイ エヌオーデイトイテイ	671	10.15
米村 震之助	444	6.72
エスアイエックス エスアイエス エルティードイー	396	5.99
上田 満	274	4.14
株式会社山陰合同銀行	233	3.53
神谷 幸之助	195	2.95
神谷 滋	123	1.86
田嶋 正夫	96	1.45

（注）持株比率は自己株式（1,564,526株）を控除して計算しております。

所有者別状況

区 分	株式の状況（1単元の株式数1,000株）							計	単元未満株式の状況 （株）
	政府及び地方公共団体	金融機関	金融商品取引業者	その他の法人	外国法人等		個人その他		
					個人以外	個人			
株 主 数 （ 名 ）	—	4	6	20	5	—	343	378	—
所有株式数（単元）	—	361	40	1,471	1,126	—	5,127	8,125	44,793
所有株式数の割合（%）	—	4.44	0.49	18.11	13.86	—	63.10	100	—

（注）自己株式1,564,526株は、「個人その他」に1,564単元および「単元未満株式の状況」に526株を含めて記載しております。

株 主 メ モ

事業年度	毎年2月1日から翌年1月31日まで
定時株主総会	毎年4月
定時株主総会の基準日	1月31日
剰余金の配当の基準日	1月31日
	中間配当を行うときは7月31日
株主名簿管理人	東京都港区芝三丁目33番1号 中央三井信託銀行株式会社
郵便物送付先	〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 中央三井信託銀行株式会社 証券代行部
(電話照会先)	電話 0120-78-2031 (フリーダイヤル) 取次事務は中央三井信託銀行株式会社の全国各支店ならびに日本証券代行株式会社の本店および全国各支店で行っております。
単元株式数	1,000株
公告方法	電子公告により行います。ただし、事故その他やむを得ない事由によって電子公告をすることができない場合は、日本経済新聞に掲載いたします。 (http://www.tomita-electric.com)

TOMITA ELECTRIC CO.,LTD.